学校番号	T3016

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	３・４年次
使用教科書	高校生の地理総合（帝国書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地図に慣れ親しみ、空間認識を高める。
・地理的事象に「なぜ」の視点を持つ。

2　学習の到達目標

・地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から 地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
・地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境 との相互関係，空間的相互作用，地域などに着目して，多面的・ 多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
・地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に 追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然地理と世界の国の地誌についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 世界の諸地域について資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の諸地域を地理的観点で考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の諸地域に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	地図と地理情報システム	1節　地球上の位置と時差 1 地球上の位置と私たちの生活 2 時差と私たちの生活 2節　地図の役割と種類 1 地球儀と地図 2 身の回りの地図 3 統計地図の種類と利用 4 地理情報システム(GIS)の利用	a:日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。 現代世界のさまざまな地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 b:地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	結び付きを深める現代世界	1節　現代世界の国家と領域 1 現代世界の国家 2 日本の位置や領域 2節　グローバル化する世界 1 国家間の結び付き 2 貿易によって結び付く世界 3 さまざまな交通網の発達 4 世界を結ぶ通信網の発達 5 観光のグローバル化	a:現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きについて理解している。 b:現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。〃	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

	生活文化の多様性と国際理解	序説　生活文化の多様性 1　生活文化を考察する方法 1節　世界の地形と人々の生活 1　大地形と人々の生活 2　変動帯と人々の生活 3　安定地域と人々の生活 4　河川がつくる地形と人々の生活 5　海岸の地形と人々の生活 6　氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活 2節　世界の気候と人々の生活 1　気温・降水と人々の生活 2　大気大循環と人々の生活 3　世界の植生と気候区分 4　熱帯の生活 5　乾燥帯の生活 6　温帯の生活 7　亜寒帯・寒帯の生活 〃追究事例　自然1 乾燥した大陸と太平洋の島々での生活　ーオセアニアー〃 1　人々をひきつける多様な自然環境 2　自然環境を生かした産業と人々の生活 〃追究事例　自然2 モンスーンの影響を受ける地域での生活　-東南アジア-〃 1　モンスーンの影響を受けてきた人々の生活 2　気候を生かした農業と人々の生活 3節　世界の言語・宗教と人々の生活 1　世界の言語と人々の生活文化 2　世界の宗教と人々の生活文化	a:世界の人々の特色ある生活文化を基に,人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり,影響を与えたりして多様性をもつことや,地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に,自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 b:世界の人々の生活文化について,その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して,主題を設定し,多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し,表現している。 c:生活文化の多様性と国際理解について,よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究,解決しようとしている。〃	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
後期	世界の宗教・民族・言語と人々の生活	〃追究事例　宗教1 イスラームと人々の生活の関わりー中央アジア・西アジア・北アフリカ-〃 1　イスラームを中心とした生活文化 2　乾燥地域で暮らすムスリムの生活文化 3　変化するムスリムの生活	a:宗教や言語といった文化が,民族というまとまりの形成や,人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 b:世界の民族に着目しながら,各民族がどのような文化や生活様式をもっているのかについて,多面的・多角的に考察し,表現している。 c:宗教や言語といった文化が各民族を特徴づけ,人々の生活を形づくってきたことついて,主体的に追究し,課題を見いだしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

		″追究事例 宗教２ ヒンドゥー教と人々の生活の関わり －インド－″ 1 インドの歩みとヒンドゥー教 2 宗教や自然環境の影響を受けるインドの食生活 3 変化するヒンドゥー教徒の生活 4節 歴史的背景と人々の生活 1 歴史的背景が人々の生活に与える影響 ″追究事例 歴史1 移民の歴史と人々の生活の関わり －ラテンアメリカ－″ 1 ヨーロッパ社会の影響が強い文化 2 大土地所有制が生み出した社会構造 3 外国資本による工業化と生活の変化 ″追究事例 歴史２ 植民地支配の歴史と人々の生活の関わり －サハラ以南アフリカ－″ 1 生活文化に残る旧宗主国の影響 2 植民地支配の影響が残るアフリカの産業 3 人々の生活の変化と経済成長への取り組み ″追究事例 歴史３ 国家体制の変化と人々の生活の関わり －ロシア－″ 1 国家体制の変化が人々の生活に与えた影響 2 変化するロシアの産業 5節 世界の産業と人々の生活 1 人々の生活を支える農業の発展 2 人々の生活を支える工業の発展 3 グローバル化する現代の産業と人々の生活 ″追究事例 産業１ 産業力が世界の生活文化に与える影響 －アメリカ合衆国－″ 1 世界に大きな影響力をもつ知識産業と資源 2 世界の食卓に影響を与える農業 3 産業の発展を支えてきた移民の力				

	生活文化の多様性と国際理解	″追究事例　産業２ 経済成長による人々の生活の変化　−東アジア−″ 1　東アジアの経済成長とその歩み 2　経済成長による中国の生活の変化 3　経済成長による韓国の生活の変化 ″追究事例　産業３ 地域統合が人々の生活や産業に与える影響　−ヨーロッパ−″ 1　EU 統合と人々の生活 2　EU 統合による農業への影響 3　EU　統合による工業や社会への影響		定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	地球的課題と国際協力	第２章　地球的課題と国際協力 1節　複雑に絡み合う地球的課題 1　相互に関連する地球的課題とその解決に向けて 2節　地球環境問題 1　多様な地球環境問題 2　熱帯林の破壊への対策 3　地球温暖化への対策 3節　資源･エネルギー問題 1　世界のエネルギー･鉱産資源 2　エネルギー利用の現状と課題 3　地域で異なるエネルギー問題への取り組み 4節　人口問題 1　世界の人口 2　発展途上国と先進国の人口問題 3　地域で異なる人口問題への取り組み 5節　食料問題 1　飢餓と飽食 2　地域で異なる食料問題への取り組み 6節　都市･居住問題 1　世界の都市の発展 2　発展途上国と先進国の都市･居住問題 3　地域で異なる都市･居住問題への取り組み	a:世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 b:世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住･都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。″	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

	自然環境と防災	1節　日本の自然環境 1　日本の地形 2　日本の気候 2節　地震･津波と防災 1　地震･津波による災害 2　地震･津波の被災地の取り組み 3節　火山災害と防災 1　火山の恵みと災害 2　火山と共生する地域の取り組み 4節　気象災害と防災 1　さまざまな気象災害 2　気象災害への取り組み 5節　自然災害への備え 1　減災の取り組み 2　被災地への支援	a:我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に,地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度,地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について,その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付けている。 b:地域性を踏まえた防災について,自然及び社会的条件との関わり,地域の共通点や差異,持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的･多角的に考察し，表現している。 c:自然環境と防災について,よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究,解決しようとしている。〃	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	生活圏の調査と地域の展望	1節　生活圏の調査と地域の展望 1　地理的な課題と地域調査 2　現地調査の準備 3　現地調査の実施 4　調査の分析と発表	a:生活圏の調査を基に,地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。 b:生活圏の地理的な課題について,生活圏内や生活圏外との結び付き,地域の成り立ちや変容,持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し,課題解決に求められる取り組みなどを多面的･多角的に考察，構想し，表現している。 c:生活圏の調査と地域の展望について,よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究,解決しようとしている。〃	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度